

2021年3月期 第2四半期決算説明会

挑戦と創造

2020年11月26日

アイカ工業株式会社

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにも全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

1. 2021年3月期 第2四半期実績
2. 2021年3月期 通期計画
3. セグメントの実績および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
4. 中期経営計画C & C2000の進捗
5. 配当について

1. 2021年3月期第2四半期 連結決算の概要

[単位:百万円]

	2020/3期 第2四半期		2021/3期 第2四半期				
	実績	率	計画	実績	率	伸率	達成率
売上高	91,848	—	77,500	77,927	—	▲15.2%	100.6%
営業利益	10,005	10.9%	5,100	6,077	7.8%	▲39.3%	119.2%
経常利益	10,502	11.4%	5,300	6,521	8.4%	▲37.9%	123.0%
四半期純利益※	6,582	7.2%	3,300	3,792	4.9%	▲42.4%	114.9%

※:親会社株主に帰属する四半期純利益

[一株当たり単位:円]

一株当たり四半期純利益	100.82	—	50.54	58.08	—	▲42.4%	114.9%
-------------	--------	---	-------	-------	---	--------	--------

1. 第2四半期 連結決算の概要

伸び率

売上高	▲15.2%	11期ぶり減収
営業利益	▲39.3%	11期ぶり減益
経常利益	▲37.9%	11期ぶり減益
四半期純利益※	▲42.4%	5期ぶり減益

※親会社株主に帰属する四半期純利益

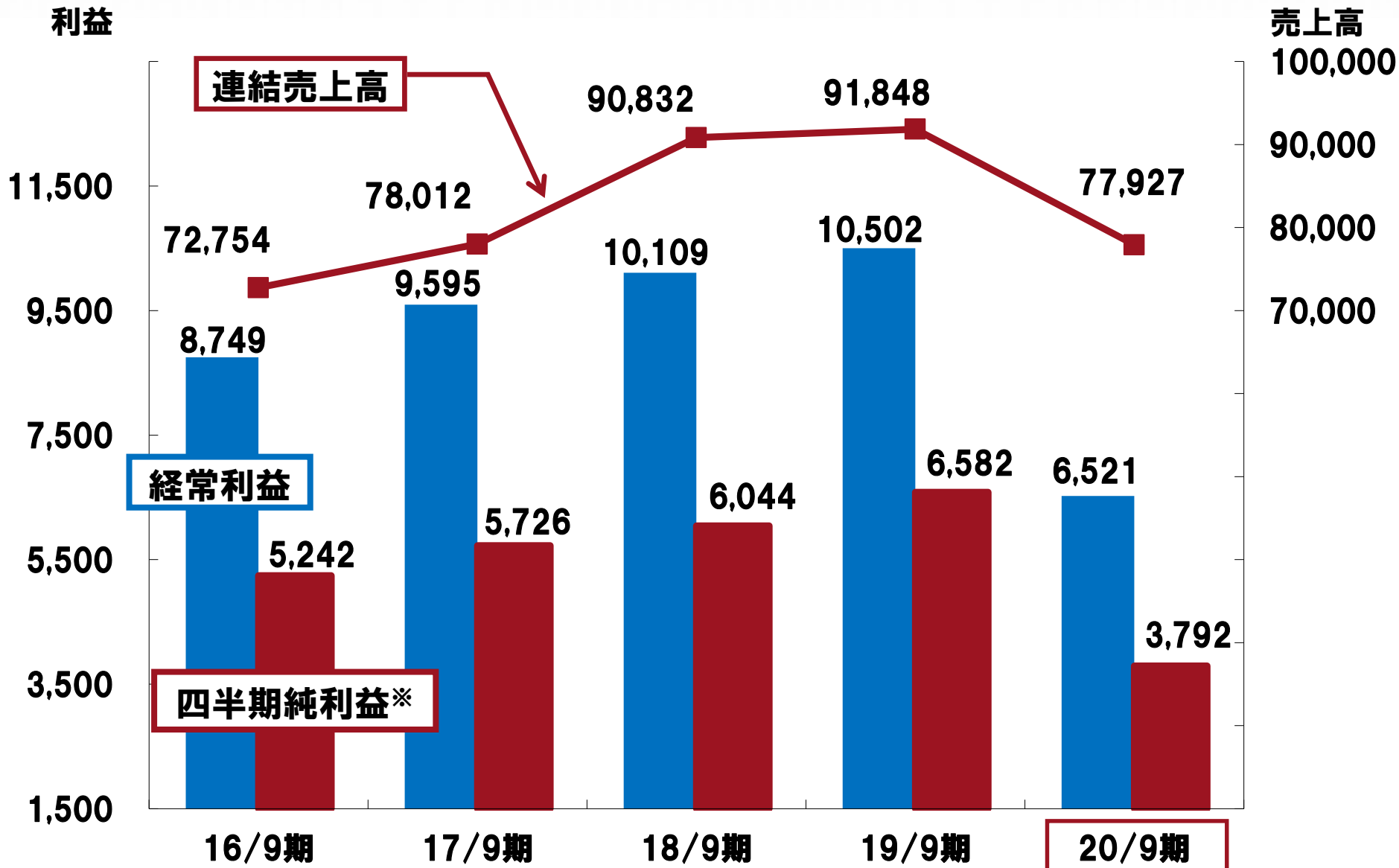
■国内事業:新型コロナウイルスの影響により、建装・建材事業、化成品事業ともに低調

■海外事業:新型コロナウイルスの影響により、アジア各国で需要が低迷

ウィルソナート社やAHT※社の新規連結効果によりアジアにおける化粧板販売増加

[単位:百万円]

1. 第2四半期 連結決算の推移



1. 第2四半期 主要項目の状況

	2018/9期	2019/9期	2020/9期
	連結	連結	連結
設備投資額	32.7億円	39.3億円	31.1億円
減価償却費	19.6億円	20.9億円	24.3億円
研究開発費	15.3億円	16.3億円	15.7億円
借入金残高	47.8億円	60.2億円	72.0億円
期末人員			
国内	1,599人	1,672人	1,641人
海外	2,284人	2,430人	3,139人
合計	3,883人	4,102人	4,780人

[単位:百万円]

1. 第2四半期 セグメント別実績

	売上高					営業利益					
	2020/3期 上半期 実績	2021/3期 上半期 実績	伸率	2021/3期 上半期 計画	達成率	2020/3期 上半期 実績	2021/3期 上半期 実績	伸率	2021/3期 上半期 計画	達成率	
化成品	51,349	41,212	▲ 19.7%	39,600	104.1%	3,955	2,482	▲ 37.2%	2,375	104.5%	金額
						7.7%	6.0%	—	6.0%	—	利益率
建装建材	40,498	36,714	▲ 9.3%	37,900	96.9%	7,406	4,912	▲ 33.7%	4,362	112.6%	金額
						18.3%	13.4%	—	11.5%	—	利益率
(配賦不能営業費用→)						▲ 1,356	▲ 1,317	▲ 2.9%	▲ 1,637	80.5%	金額
合計	91,848	77,927	▲ 15.2%	77,500	100.6%	10,005	6,077	▲ 39.3%	5,100	119.2%	金額
						10.9%	7.8%	—	6.6%	—	利益率

1. 第2四半期 セグメント別実績(国内・海外)

[単位:百万円]

		2021/3期 上半期				
		計画		実績		
		売上高	前年比	売上高	前年比	計画比
国内		58,104	85.7%	58,276	86.0%	100.3%
海外	化成品	24,329	78.1%	24,110	77.4%	99.1%
	建装建材	5,137	79.9%	4,801	74.7%	93.5%

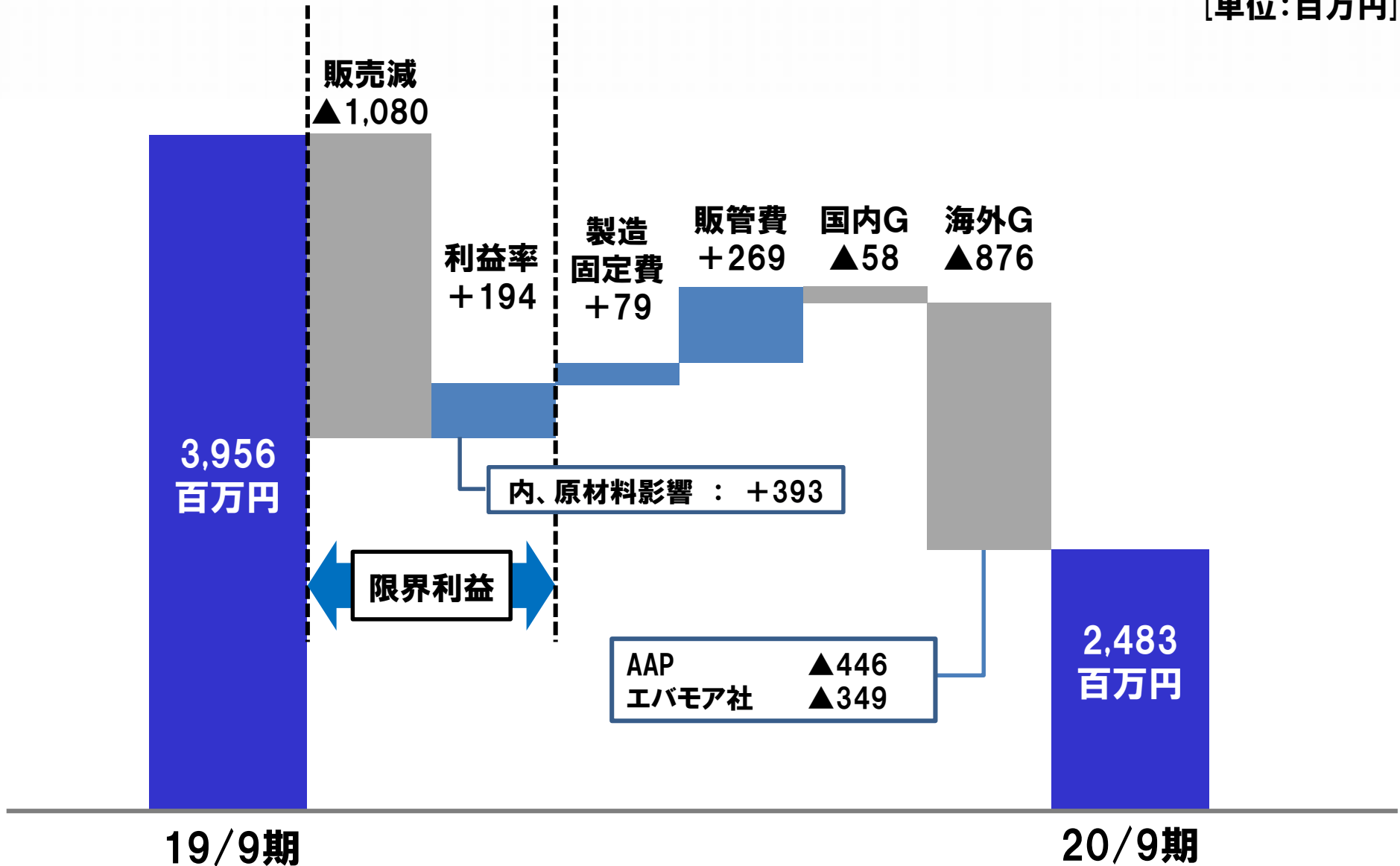
※新規連結会社を除く

※連結取引消去前の売上高

1. 利益増減(化成品) <19/9期vs.20/9期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



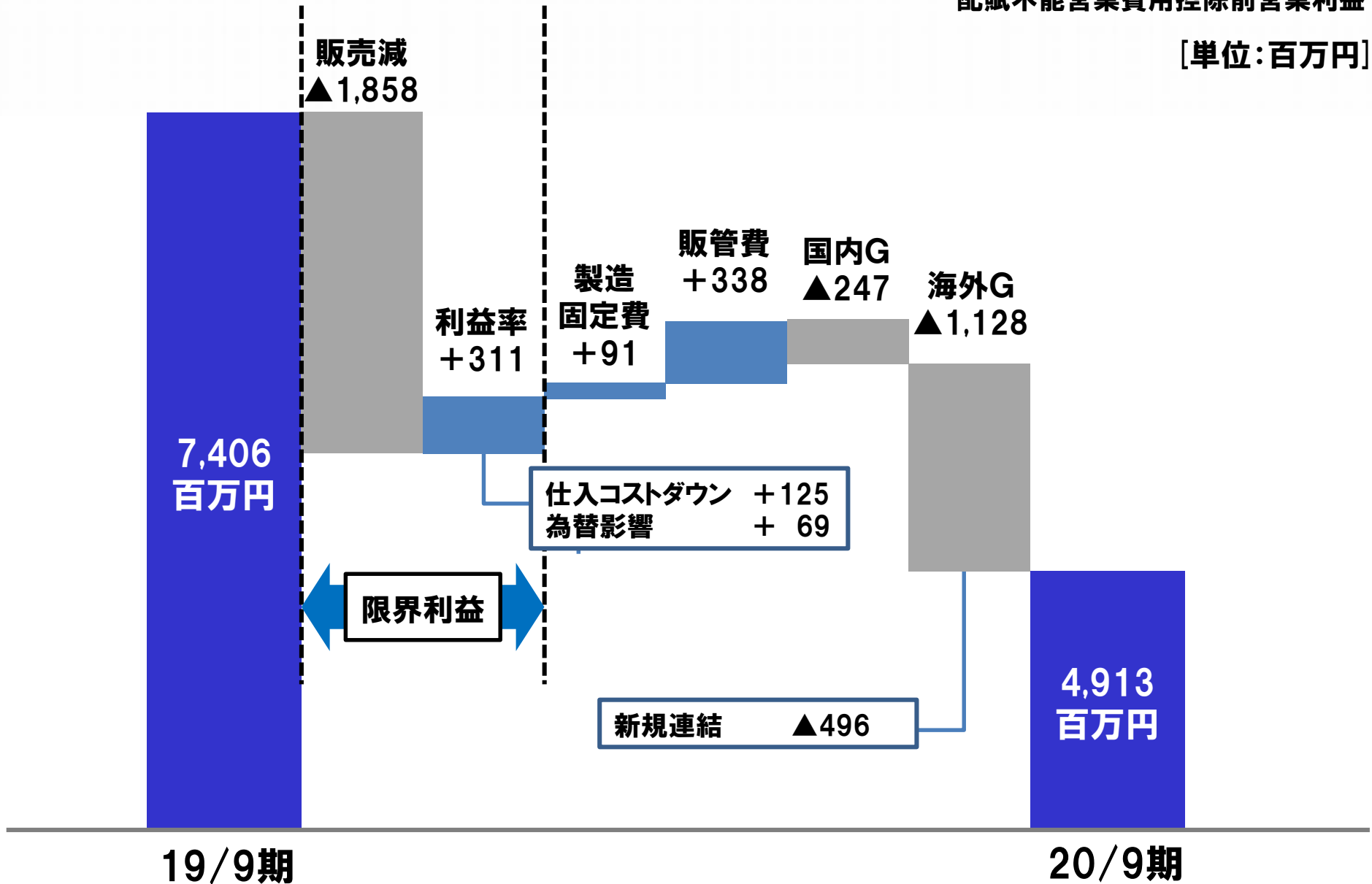
※AAP: アイカ・アジア・パシフィック

※エバモア社: エバモア・ケミカル・インダストリー

1. 利益増減(建装建材) < 19/9期vs.20/9期 >

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



1. 2021年3月期 第2四半期実績
- 2. 2021年3月期 通期計画**
3. セグメントの実績および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
4. 中期経営計画C & C2000の進捗
5. 配当について

2. 2021年3月期 経営環境予測

国内建設市場

※アイカ需要期へタイムラグ調整済み

2020年3月期(実績)	住宅: ▲ 3.7%	非住宅: ▲ 3.9%
2021年3月期(期初予想)	住宅: ▲ 5.6%	非住宅: ▲ 6.7%
2021年3月期(最新予想)	住宅: ▲10.0%	非住宅: ▲ 9.1%

海外市場

新型コロナウイルス影響からの持ち直しが続く

為替換算レート

※各国通貨建てのため、ドル建ての子会社は僅か

2020年3月期(実績)	1USD = 109.37円
2021年3月期(期初想定)	1USD = 107.00円
2021年3月期(最新想定)	1USD = 107.00円

国産ナフサ価格

※すべての原材料がナフサに連動するわけではない

2020年3月期(実績)	42,000円/kl
2021年3月期(期初想定)	27,750円/kl
2021年3月期(最新想定)	33,000円/kl

2. 2021年3月期計画

[単位:百万円]

	2020／3期 実績		2021／3期 計画			対前期
	金額	利益率	金額	利益率	伸率	増減額
売上高	191,501	-	174,500	-	▲8.9%	▲ 17,001
営業利益	20,850	10.9%	14,500	8.3%	▲30.5%	▲ 6,350
経常利益	21,333	11.1%	14,700	8.4%	▲31.1%	▲ 6,633
当期純利益※	12,732	6.6%	9,000	5.2%	▲29.3%	▲ 3,732
R O E	9.9%	-	6.9%	-	-	-
R O A	6.5%	-	4.4%	-	-	-
一株当たり純利益	195.01円	-	137.84円	-	-	-
一株当たり株主資本	1,994.03円	-	2,025.87円	-	-	-
研究開発費	34.5億円	-	36.0億円	-	-	-
減価償却費	46.2億円	-	57.3億円	-	-	-
設備投資額	71.3億円	-	70.0億円	-	-	-

※:親会社株主に帰属する当期純利益

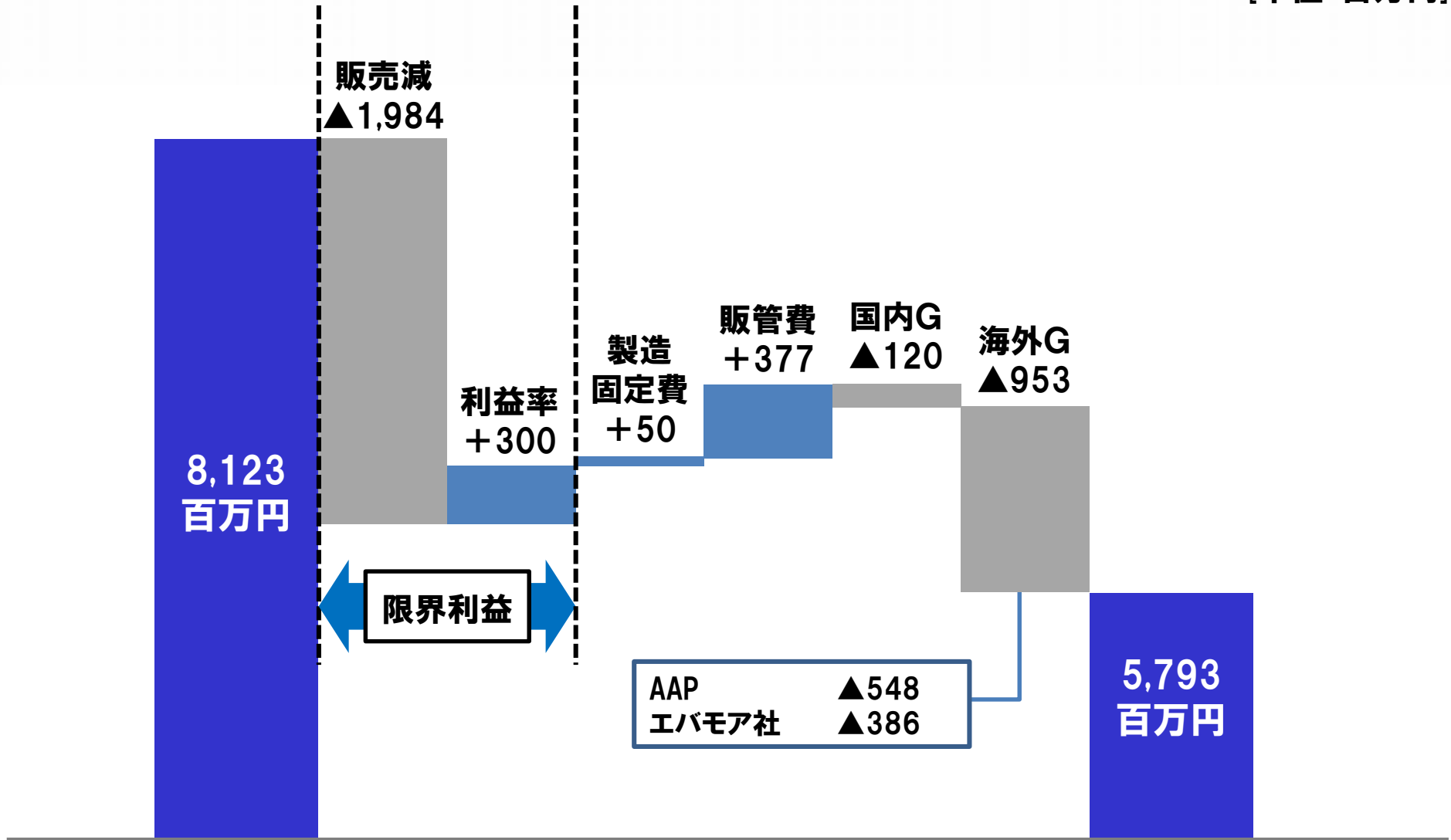
2. 2021年3月期 通期セグメント別業績計画

[単位:百万円]

	売上高			営業利益			
	2020/3期 実績	2021/3期 計画	差異	2020/3期 実績	2021/3期 計画	差異	
化成品	103,945	89,400	▲ 14,545	8,123	5,793	▲ 2,330	金額
				7.8%	6.5%	▲ 1.3%	利益率
建装建材	87,555	85,100	▲ 2,455	15,874	12,375	▲ 3,499	金額
				18.1%	14.5%	▲ 3.6%	利益率
(配賦不能営業費用→)				▲ 3,147	▲ 3,668	▲ 521	金額
合計	191,501	174,500	▲ 17,001	20,850	14,500	▲ 6,350	金額
				10.9%	8.3%	▲ 2.6%	利益率

2. 利益増減計画(化成品) <20/3期vs.21/3期>

配賦不能営業費用控除前営業利益
[単位:百万円]



20/3期

21/3期

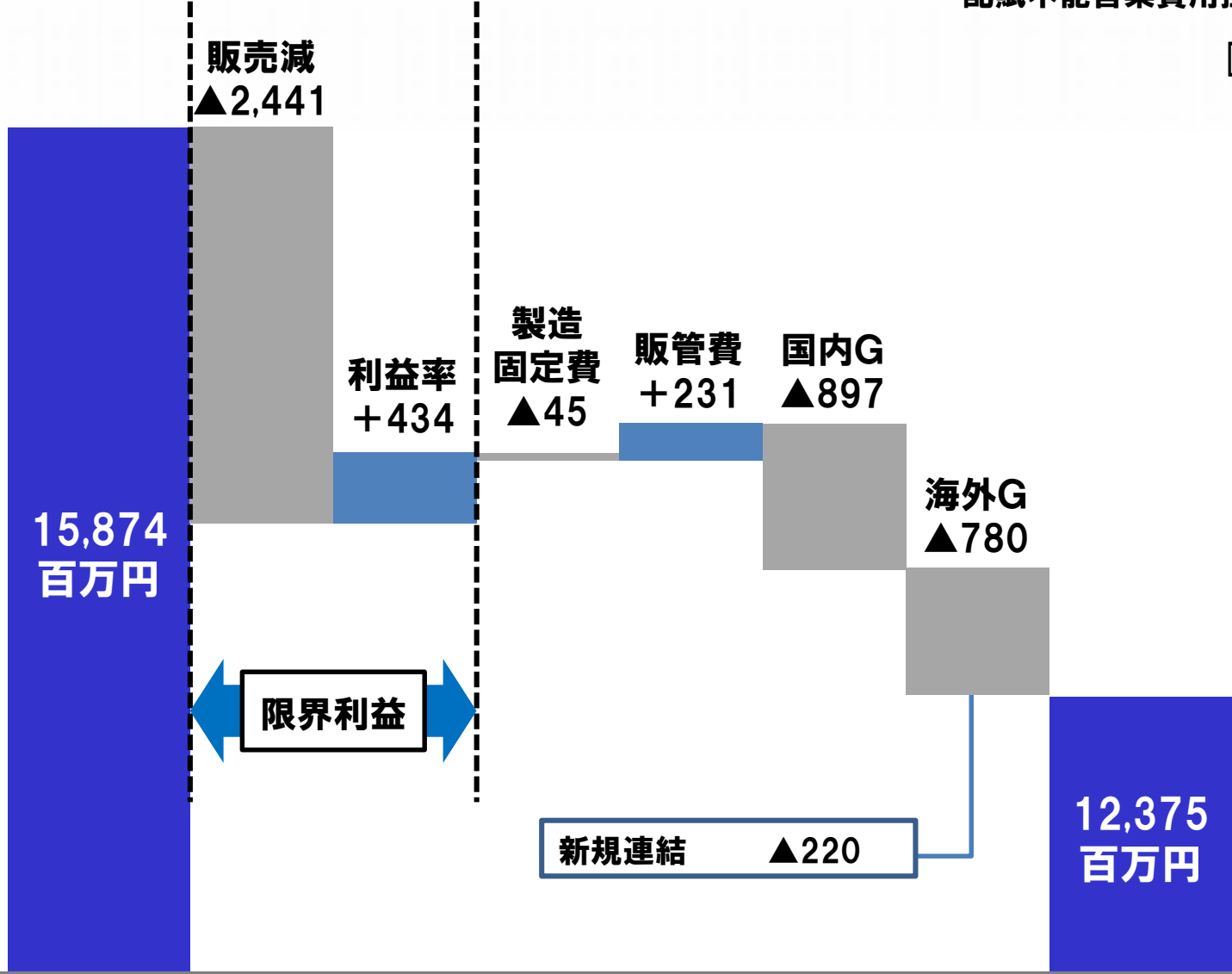
※AAP: アイカ・アジア・パシフィック

※エバモア社: エバモア・ケミカル・インダストリー

2. 利益増減計画(建装建材) <20/3期vs.21/3期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



20/3期

21/3期

1. 2021年3月期 第2四半期実績
2. 2021年3月期 通期計画
- 3. セグメントの実績および方策**
 - 3-1 化成品セグメント**
 - 3-2 建装建材セグメント**
4. 中期経営計画C & C2000の進捗
5. 配当について

化成品 商品群別売上計画(連結)

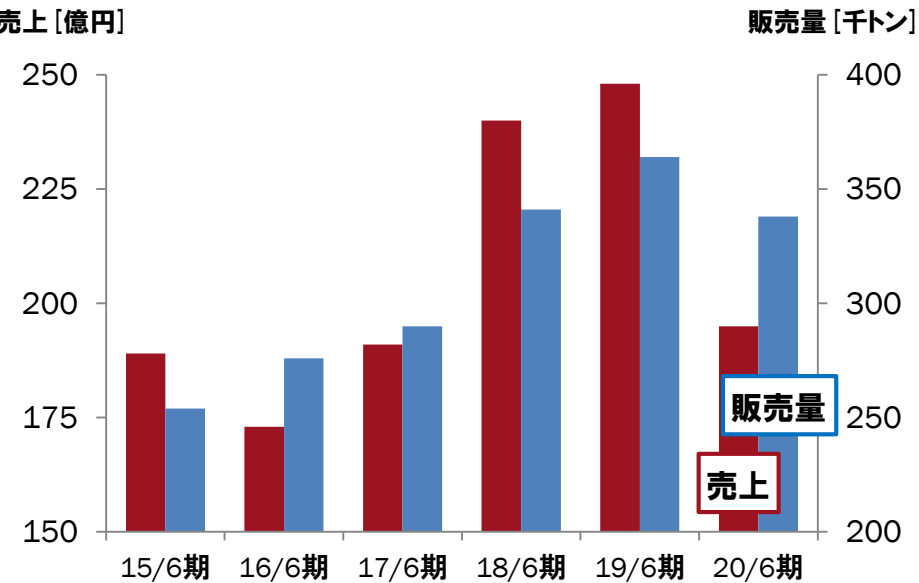
	2020/3期(実績)		2021/3期(実績・計画)			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期計画	伸率
接着剤	315.7億円	636.4億円	253.8億円	▲ 19.6%	548.5億円	▲ 13.8%
AAP	246.9億円	494.5億円	194.9億円	▲ 21.1%	417.9億円	▲ 15.5%
建設樹脂	46.8億円	93.8億円	40.1億円	▲ 14.3%	83.2億円	▲ 11.3%
機能材料	100.8億円	207.0億円	70.5億円	▲ 30.1%	159.5億円	▲ 22.9%
その他	50.1億円	102.1億円	47.5億円	▲ 5.2%	102.6億円	0.5%
合計	513.4億円	1,039.4億円	412.1億円	▲ 19.7%	894.0億円	▲ 14.0%

3-1 化成品セグメント 実績(接着剤 海外)

接着剤 海外:低調

■ 原材料価格低下による売価低下と
 新型コロナウイルスの影響により減収
 ・AAP売上▲21%、販売量▲7%

アイカ・アジア・パシフィック (AAP) の売上・販売量の推移



中国

■ 1Q低迷するも2Qで持ち直し
 ■ 竹用フェノール樹脂 好調

インドネシア

■ 新型コロナウイルスの影響により
 2Qで大きく低迷
 ■ 含浸紙販売 低迷

タイ

■ 1Q好調、2Q低調で推移するも売上微減

ニュージーランド

■ 3月末～4月末 ロックダウンにより低迷

接着剤海外 売上: 194億円(対前年 79.0%)

新型コロナウイルスの影響に加えて原材料価格低下による売価低下により減収

※AAP:アイカ・アジア・パシフィック

接着剤国内:低調

■接着剤

- ・ 施工用接着剤、木工・家具用接着剤、集成材用接着剤などが低調

■フェノール樹脂事業

- ・ 断熱材用途、建材用途などが低調
- ・ 電子材料用途や合板用接着剤は伸長



建設樹脂:低調

ジョリパット(塗り壁材)



■低調

- ・ 外断熱材 好調
- ・ 汎用塗り壁材 低調

ジョリエース(塗床材)



■低調

- ・ 工場・倉庫向け 低調
- ・ 住宅ベランダ用途 低調

ジョリシール/ダイナミックレジ (補修・補強分野)



■好調

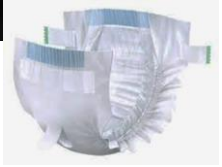
- ・ シール材 低調
- ・ インフラ補修補強材 好調

接着剤国内 売上: 58億円 (対前年 85.6%)

建設樹脂 売上: 40億円 (対前年 85.8%)

3-1 化成品セグメント 実績(機能材料)

ホットメルト・機能性アクリル



- **低調**
- ・ヘッドランプ用シール材 →低調
- ・衛生材用途 →好調

有機微粒子



- **低調**
- ・化粧品用途 →低調
- ・LED向け光拡散材 →低調

UV樹脂・シリコーン



- **好調**
- ・シリコーン →低調
- ・電子材料用途 →好調

アクリル・コンパウンド



- **低調**
- ・手袋用途 →好調
- ・繊維用途 →低調

エバモア社



- **減収減益**
- ・ウレタン製品 → 靴用途高付加価値品ベトナム向け輸出低調
- ・架橋剤 → 家具の塗料向け 低調
- ・売上高: 34億円 営業利益: ▲42百万円

機能材料事業売上：70億円（対前年 70%）

ホットメルト・機能性アクリル、有機微粒子、エバモア社・・・低調

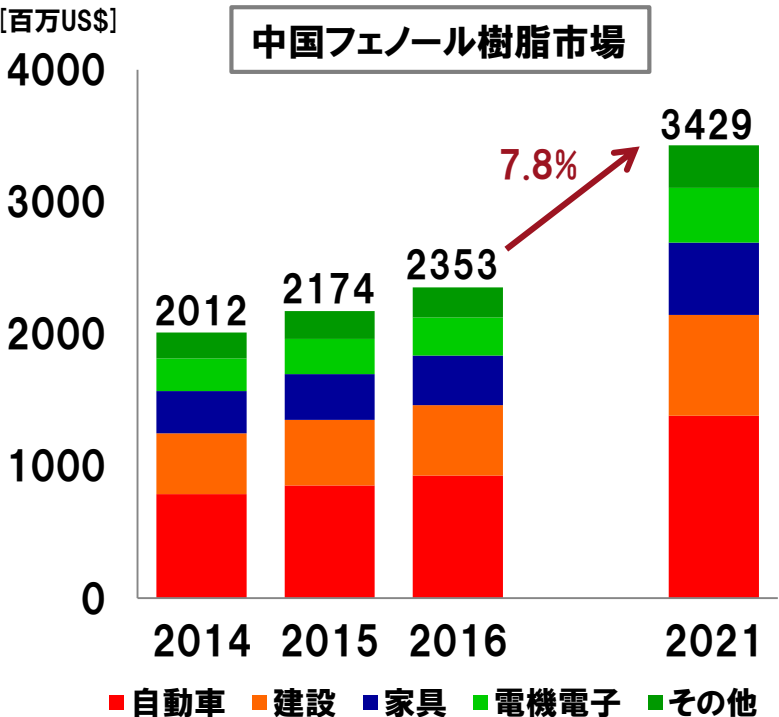
※エバモア社:エバモア・ケミカル・インダストリー

3-1 化成品セグメント 方策(接着剤 海外)

海外

中国ビジネスの拡大

中国のフェノール樹脂の市場は金額ベースで2021年まで年率7.8%で成長する予想



【AAP(南京)】

□南京鐘騰(Zhong Teng)社の買収

- ・2019年9月に譲受

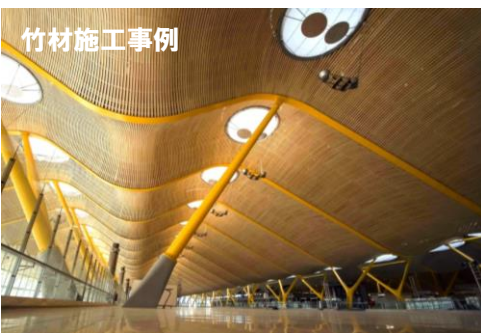
<検討中>

- ・フェノール樹脂(レゾール型)の新工場建設
- ・フェノール樹脂(ノボラック型)の新工場建設
- ・メラミン化粧板の新工場建設

【AAP(広東)】

□ AAP中国の竹材用フェノール樹脂拡大

- ・中国の環境規制からニーズ増、拡販に注力



海外接着剤 通期売上計画：417億円（対前年 84.5%）

フェノール樹脂ビジネスの拡大

※AAP:アイカ・アジア・パシフィック

接着剤 国内

■接着剤

- ・ 壁・床・天井市場への汎用接着剤の拡販
- ・ 建材用ホットメルトの拡販(エバモア社シナジー)
- ・ 梱包用ホットメルトの新規開拓(AAPシナジー)
- ・ 断熱材向け市場の拡大(フェノール樹脂事業)

建設樹脂

■ジョリパット(塗り壁材)

- ・ 透湿外断熱システム「パッシブウォール」の拡販
⇒ 全国販売



気候変動対応

長寿命化

省エネ

■ダイナミックレジン(補修・補強分野)

- ・ 橋梁・土木用の補修・補強材の
スペック活動注力 ⇒ 公共物件の獲得



高い透明性

省工程・短工期

接着剤国内 通期売上計画：130.6億円(対前年 92.0%)

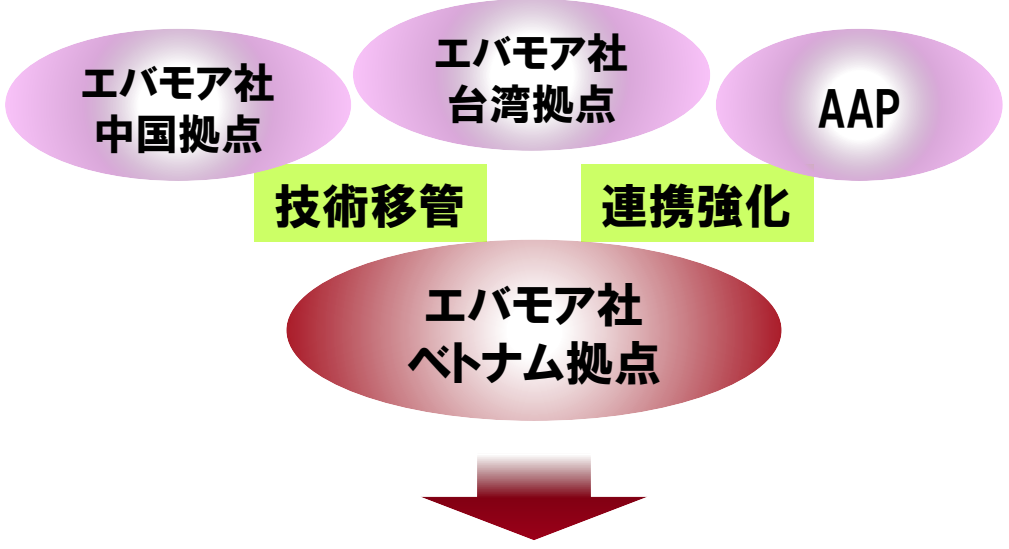
建設樹脂 通期売上計画：83.2億円(対前年 88.7%)

3-1 化成品セグメント 方策(機能材料)

■ベトナムウレタン製造会社2社の子会社化



- ・ 2020年7月～ 連結開始
- ・ ベトナムにウレタン樹脂生産拠点を獲得
- ・ エバモア社のシェア拡大、新規顧客獲得



東南アジア市場での事業拡大

- U-BEST社、上曜社(ホーチミン近郊)
- エバモア社(台湾/南投、中国/東莞、上海)

機能材料事業 通期売上計画：159.5億円（対前年 77.0%）

※エバモア社:エバモア・ケミカル・インダストリー

建装建材 商品群別売上計画(連結)

	2020/3期(実績)		2021/3期(実績・計画)			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期計画	伸率
メラミン化粧板	89.8億円	195.1億円	96.7億円	7.7%	228.1億円	16.9%
ボード フィルム等	62.1億円	131.7億円	48.7億円	▲ 21.6%	109.5億円	▲ 16.9%
セラール	100.9億円	210.0億円	86.8億円	▲ 14.0%	196.6億円	▲ 6.4%
不燃建材	47.7億円	115.3億円	35.3億円	▲ 26.0%	89.4億円	▲ 22.5%
カウンター ポストフォーム	79.5億円	169.5億円	76.4億円	▲ 3.9%	173.9億円	2.6%
建具 インテリア建材	24.6億円	53.7億円	22.9億円	▲ 6.9%	53.2億円	▲ 0.9%
合計	404.9億円	875.5億円	367.1億円	▲ 9.3%	851.0億円	▲ 2.8%

3-2 建装建材セグメント 実績

国内建設市場の市場環境

※アイカ需要期へずらし済み

上期予想	住宅:▲6.5%	非住宅:▲9.5%
上期実績	住宅:▲9.9%	非住宅:▲9.5%
期初通期予想	住宅:▲5.6%	非住宅:▲6.7%
最新通期予想	住宅:▲10.0%	非住宅:▲9.1%



- ・住宅、非住宅ともに減少
- ・下期も同様の見込み

2021年3月期第二四半期 好調であった商品

フィオレストーン

モイス



事業主／野村不動産株式会社

不二輸送機工業株式会社事務所
設計／北農設計センター、設計監理／ホクレン

建装建材セグメント売上: 367億円 (対前年90.7%)
天然石の代替需要取込、ウイルテクト・モイスなど機能性商品が好調

3-2 建装建材セグメント 実績

■ 抗ウイルス建材「ウイルテクト」シリーズ

- ・ メラミン化粧板の基本性能に抗ウイルス性を付加
- ・ 製品上の特定ウイルスの数を減少させ、清潔感を維持



【採用事例】



藤一番 豊明店



岩手県立西和賀高等学校

店舗

育児・教育施設



医療・介護施設

北野病院



住宅

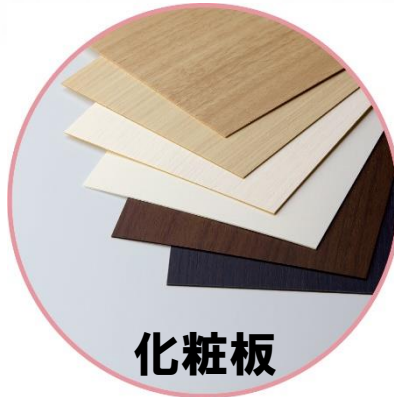
セキスイファミエスギャラリーTOKYO WEST
～在宅避難のできる家～

撮影者：小川一成

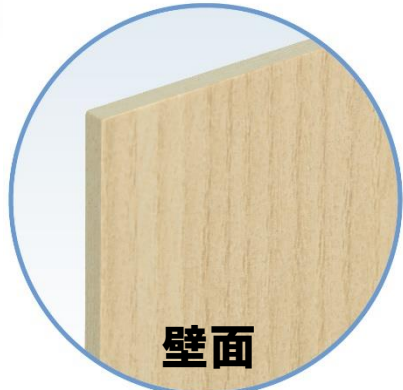
3-2 建装建材セグメント 実績

■抗ウイルス建材「ウイルテクト」シリーズ

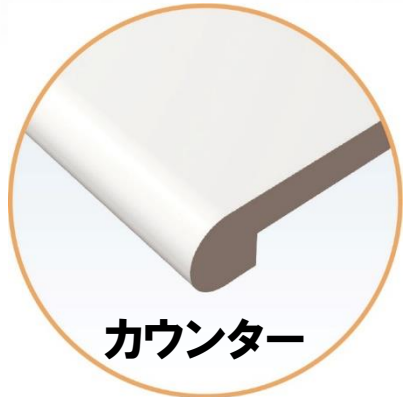
・ 2020年3月末時点 ラインナップ 3製品



化粧板



壁面



カウンター

・ 2020年10月末時点 ラインナップ 11製品

・ 共同開発品



ドア



扉



トイレブース

...



ドアハンドル

ウイルテクト売上実績: 143百万円 (対前年24.7倍)

3-2 建装建材セグメント 方策

■ 抗ウイルス建材「ウイルテクト」シリーズ

- ・ 抗菌製品技術協議会が定める SIAA抗ウイルスマーク、SIAA抗菌マーク登録



SIAA マークは、ISO21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
● 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
● SIAA の安全性基準に適合しています。



SIAA マークは、ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

- ・ 2020年度グッドデザイン賞受賞
製品上の特定ウイルスの数を減少させる点、その効果が長期的に期待できる点が評価



抗ウイルス性能

×

更なるシリーズ拡大



3年後
売上目標
50億円

- ・ 各種プロモーション活動に注力

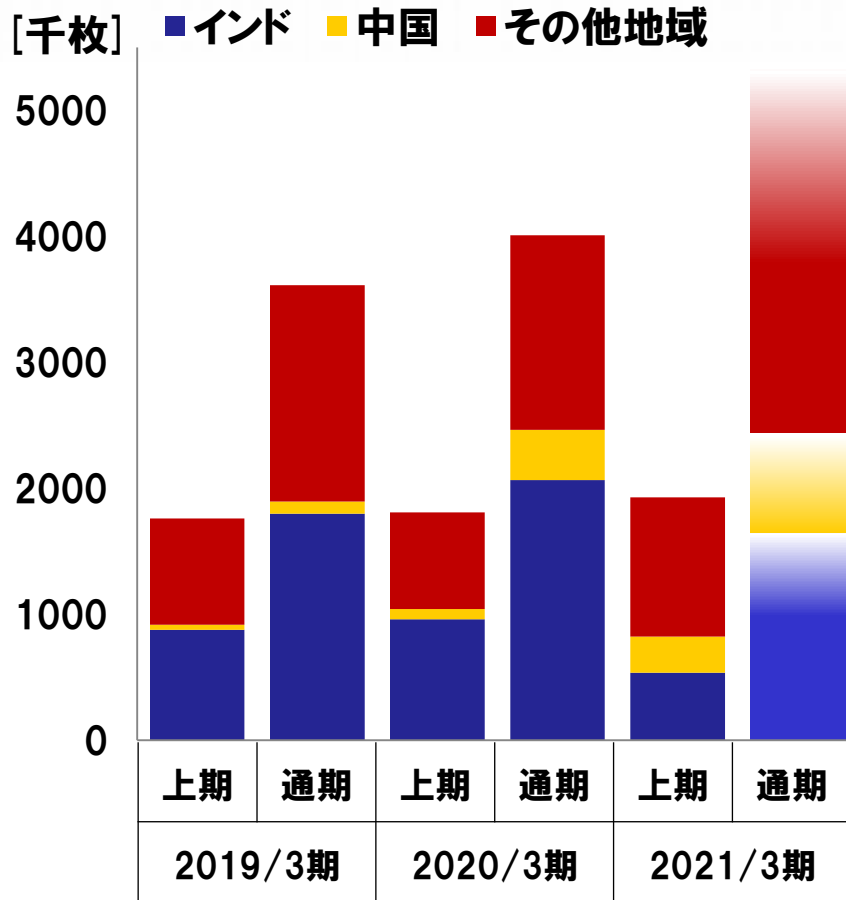


TVCM 『Let 's ウイルテクト レポーター篇』

建装建材セグメント通期売上計画:851億円 (対前年 97.2%)

3-2 建装建材セグメント 実績（海外）

メラミン化粧板 海外販売枚数の推移



販売網・製造能力の強化



ウィルソナート4社(上海、香港、タイ、オーストラリア)

- ・ 2020年1月よりPL連結開始
- ・ 上期売上高:28.7億円
- ・ 高いブランド力、アジア広域の販売網、アイカグループと補完性のある生産拠点を取得



AHT社(ベトナム)

- ・ 2020年3月より連結開始
- ・ 上期売上高:3.6億円(4ヶ月)
- ・ ベトナムのHPLシェア3割の獲得
- ・ ALV社の生産能力を活用

メラミン化粧板海外販売 【枚数】対前年106.5% 【売上】52.0億円

※AHT:アイカ・HPL・トレーディング社
 ※ALV:アイカ・ラミネーツ・ベトナム社

※HPL:High Pressure Laminate(高圧メラミン化粧板)

3-2 建装建材セグメント 方策 (海外)



アイカグループ

- メラミン化粧板生産拠点
- 建装建材関連、その他会社
- 化粧板以外の製品生産拠点

新規連結会社

- メラミン化粧板生産拠点
- 販売会社

ウイルテクト 海外生産拠点

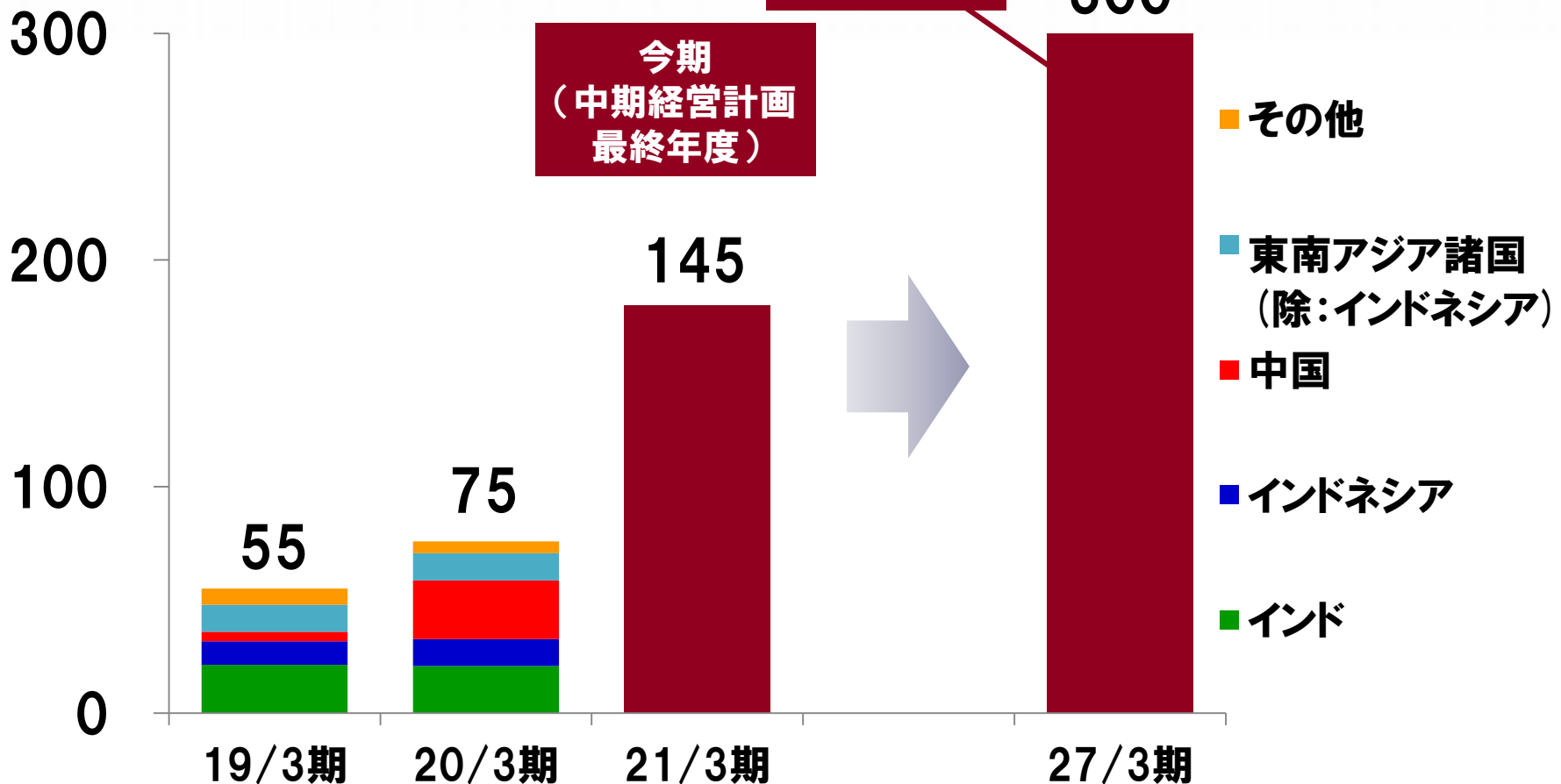
- ウイルテクト 海外生産拠点

【メラミン化粧板生産拠点】
 現在：国内3拠点＋海外7拠点＝合計7カ国10拠点へ

【シナジー活性化】
 抗ウイルスメラミン化粧板「アイカウイルテクト」の
 海外生産開始、販売拡大

3-2 建装建材セグメント（海外）計画

売上高 [億円]



【海外建装建材事業売上高】 20/3期実績 75億円 ⇒ 21/3期計画 145億円
10年ビジョン最終年度 300億円へ

1. 2021年3月期 第2四半期実績
2. 2021年3月期 通期計画
3. セグメントの実績および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
- 4. 中期経営計画C & C2000の進捗**
5. 配当について

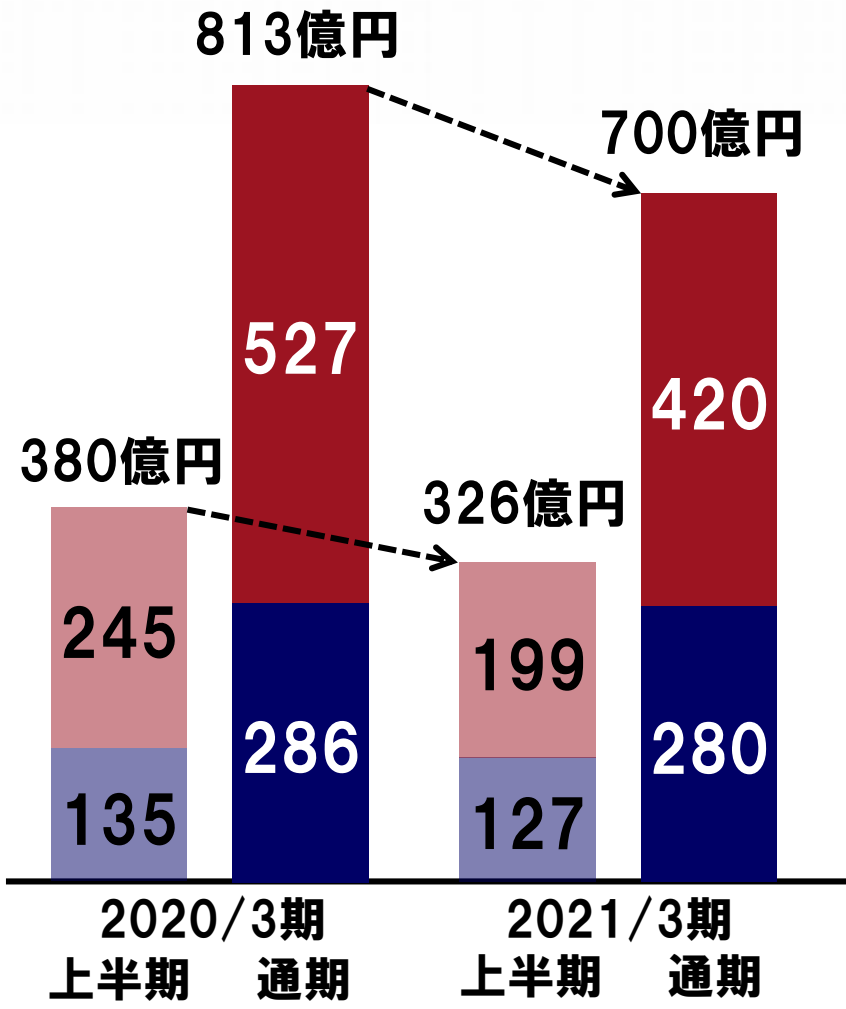
4. 中期経営計画 (2018/3期-2021/3期) の進捗



新型コロナウイルスの影響により中期経営計画は未達成の見込み

	1年目	2年目	3年目	4年目	4年目
項目	2018/3期 (実績)	2019/3期 (実績)	2020/3期 (実績)	2021/3期 (計画)	2021/3期 (策定時目標)
売上高	1,637億円	1,913億円	1,915億円	1,745億円	2,000億円
経常利益	196億円	212億円	213億円	147億円	220億円
ROE	10.1%	10.7%	9.9%	6.9%	10%以上
海外売上比率	33.4%	42.0%	40.7%	40%以上	35%以上

4. 海外事業の実績および計画



アイカ・アジア・パシフィック (AAP)

- 竹材用フェノール樹脂の拡販
- AAP×AICAシナジーの拡大
- 各種設備投資・事業投資の推進

その他

- ベトナムウレタン2社、新規連結
- 新規連結効果の早期実績化
- アジア向け化粧板販売拡大

【海外売上比率 上期実績】 41.4% ⇒ 41.9%

【海外売上比率 通期目標】 40.7% ⇒ 40%以上

※AAP:アイカ・アジア・パシフィック

4. 中期経営計画 (2018/3期-2021/3期) の進捗

	4年累計 投資計画	1年目 投資実績	2年目 投資実績	3年目 投資実績	4年目 上期進捗
設備投資	220億円	45.2億円	78.9億円	71.3億円	31.1億円
事業投資	180億円	54.6億円	—	144.5億円	18.0億円
+					
研究開発費	140億円	28.5億円	32.0億円	34.5億円	15.7億円
人財投資	グローバル人材積極採用 / 育成・働き方改革 プロフェッショナル人材育成・ダイバーシティ推進				

引き続き、積極的に投資を実行

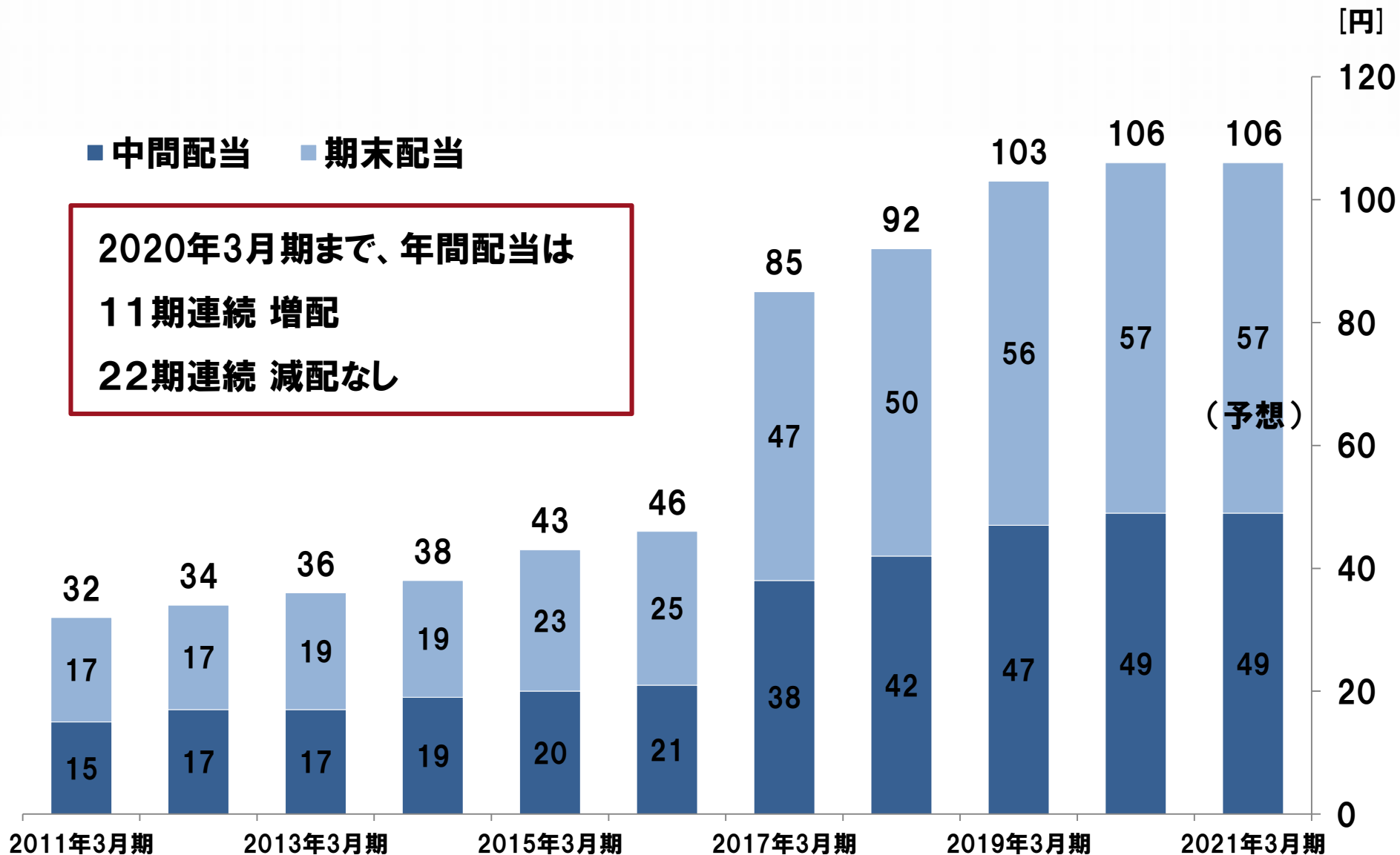
1. 2021年3月期 第2四半期実績
2. 2021年3月期 通期計画
3. セグメントの実績および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
4. 中期経営計画C & C2000の進捗
5. 配当について

5. 配当について

[円]

■ 中間配当 ■ 期末配当

2020年3月期まで、年間配当は
11期連続 増配
22期連続 減配なし



※2021/3期の期末配当は、現時点の予想値です。



C&C2000
CHALLENGE & CREATION

アイカ工業株式会社